

畜産ネットワーク ちば

2019年1月25日
第44号

発行所 公益社団法人千葉県畜産協会
〒260-0021
千葉市中央区新宿1-2-3
K&T千葉ビル3階
発行人 森 英介

年頭のご挨拶



公益社団法人 千葉県畜産協会
会長 森 英介

明けましておめでとうございます。謹んで新春のお喜びを申し上げます。

平素より、千葉県畜産協会の事業の推進につきまして、御理解と御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、12月30日にTPP11協定が発効しました。そして、2月1日には日EU・EPAの発効が予定されております。

畜産農家にとって不安要素は多々ありますが、当協会においては、国の政策に従いクラスター事業を活用した畜産・酪農の収益力強化や牛・豚マルキン制度による経営の安定が図られるよう事業や制度の推進に努めてまいり所存です。

東京オリンピック・パラリンピックもいよいよ来年に迫ってまいりました。これを好機と捉え、安全で安心な千葉県産畜産物を多くの消費者に提供したく、畜産フェアの開催やチバザポーク・チバザビーフ等の活動を通じて消費者へのアピールを強化してまいります。

なお、チバザビーフ協議会においては、ブランド力向上及びブランドの浸透強化を図ることを目的に来年、東京オリ・パラの年に東京食肉市場まつりに再チャレンジすることとしております。2回目ゆえの油断が無いよう、また、より一層のアピールにつながるよう、千葉県の指導と関係者の協力を得つつ、残り2年を切った中で組織力の強化と関連行事の充実を奮励してまいります。

また、東京オリ・パラとその後に変革していくであろう畜産物の流通体系を見据えた中で、そして畜産物の安

全と安心を担保するためにも、各生産農場における農場HACCPやJGAP家畜・畜産物の認証取得がより一層重要となってまいります。今まで以上に、認証取得の指導等に尽力してまいります。

昨年は、大阪北部地震、平成30年7月豪雨、台風21号・24号、北海道胆振東部地震など、多くの自然災害に見舞われ、農林水産業も大きな被害を受けました。被災地の畜産がいち早く経営再建できることを祈念しております。

こうした中、畜産においては家畜伝染病がクローズアップされた年でもありました。8月には中国でアフリカ豚コレラが発生し、今も収まる気配はありません。また、岐阜県内の養豚場等で発生した豚コレラも、野生イノシシにおける本病のまん延によって、養豚場に広がるのが心配されています。

県内の養豚場におかれましては、決して対岸の火事とすることなく、自農場を守るための手段として飼養衛生管理基準のもとに、改めて農場内の具体的な検証を行い、改善を進めていただくようお願いいたします。

ところで、昨年12月25日に国から「平成29年農業産出額及び生産農業所得」統計が公表されました。本県の畜産は、前年同様全国第5位ではありますが、1,432億円と前年比78億円増と、大きく進展しました。これは、牛や豚の肉畜や鶏卵の高相場に支えられたものと考えられますが、これからも、どのような相場でも安定した経営が続けられるよう、経営の体質強化に努められるようお願いするとともに、当協会も少しでも皆様のお役に立てればと考えております。

どうか、平成31年が皆様方にとりまして、輝かしい飛躍の年となりますよう、心から御祈念申し上げます、年頭のあいさつといたします。

目次

- [1] 年頭のご挨拶
- [2] 第56回畜産関係試験研究成果発表会のお知らせ
- [4] 「8029運動」始動！健康長寿には「肉」を！
- [5] 2018年（第12回）千葉県畜産フェア開催
千葉県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習の開催
養鶏研修会の開催
- [6] 平成30年度 臨時総会開催
平成30年度 TMR研修会の開催
- [7] 豚コレラ 対岸の火事と思わないで！
- [8] 畜産関係施設リースのご案内
- [10] 肉豚経営安定交付金制度（豚マルキン）
チバザポーク便り
- [11] 肉用子牛生産者補給金制度・肉用牛繁殖経営支援事業
- [12] 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）
- [14] チバザビーフ協議会報
- [16] NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター通信
- [17] ちば畜産レディースネットワーク会報
- [18] NPC通信
- [20] 酪農家・肉牛飼養農家の皆様へのお知らせ
BVD-MD講習会・EBL研修会

第56回畜産関係試験研究成果発表会のお知らせ

千葉県農林水産技術推進会議畜産部会主催の試験研究成果発表会が開催されます。
参加は無料で、事前の申し込みも必要ありません。開催日時、場所、課題名等は下記のとおりです。
お問い合わせの上、多数のご来場をお待ち申し上げます。（畜産総合研究センター）

<酪農・肉牛部門>

日時：平成31年2月6日（水）10時～12時20分

場所：さんぷの森文化ホール（さんぷの森公園内）

山武市埴谷1904-5（TEL：0475-80-9700）

○車をご利用の場合 圏央道 山武成東ICから4.5km

○電車をご利用の場合 JR総武本線日向駅で下車 徒歩約30分

◆交雑種肥育牛へのビオチン給与による増体および肉質改良効果

（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 小林大誠）

交雑種去勢牛へ脂肪酸合成に關するビオチンを肥育中期または後期から市販飼料に混ぜて給与することで、肉質等級を向上させる可能性がある。



←試験に用いた交雑種去勢牛



◆高哺乳プログラム管理子牛への乾草給与または木材クラフトパルスの給与効果

（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 川嶋賢二）

子牛への生後4日齢からの少量の乾草給与、または、木材クラフトパルプの人工乳との置き換え給与は第一胃内発酵を安定させる可能性がある。

哺乳中の子牛→



◆茎葉型イネWCSの泌乳前期牛への給与効果

（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 諸岡佳恵）

輸入乾草を35%（乾物）含む発酵TMR中の輸入乾草の全量を「たちすずか」イネWCSに置き換えて分娩後12週まで給与し、泌乳成績への効果を明らかにした。

◆泌乳初期牛への木材クラフトパルスの給与効果

（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 川嶋賢二）

分娩後の泌乳牛に給与飼料中の濃厚飼料の一部を木材クラフトパルプで置き換えた飼料を給与し、飼料摂取量、乳生産性、第一胃内pH等を比較した。

◆嶺岡乳牛研究所における高品質な体外受精卵生産方法の検討

（畜産総合研究センター 嶺岡乳牛研究所 中橋冬陽）

嶺岡乳牛研究所ではより多くの受精卵の生産・供給と受胎率向上を目指して研究を進めている。今回は高品質な体外受精卵の選抜方法や生産方法についての取り組みを紹介する。

採卵牛（左）、経膈採卵（中）、体外受精卵（右）→



※ 会場及び開催施設内でのお弁当等の販売はありません。 昼食の際は、会場外か弁当持参をお願いいたします。

※ 引き続き同会場において千葉県、千葉県農業再生協議会主催の「飼料増産に関する情報交換会」が開催されます。

<養豚部門>

日時：平成31年2月22日（金）10時～12時10分

場所：さんぷの森文化ホール（さんぷの森公園内）

山武市埴谷1904-5（TEL：0475-80-9700）

※例年と会場が異なりますのでご注意ください

○車をご利用の場合 圏央道 山武成東ICから4.5km

○電車をご利用の場合 JR総武本線日向駅で下車 徒歩約30分

◆季節および年齢が種雄豚の精液性状と受胎率に与える影響

（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 竹尾駿）

若齢の種雄豚の精液で

は、季節による影響は精液性状と受胎率では見られない。

しかし、年齢を重ねた種雄豚の精液では夏季において精液性状が低下し、受胎率も低値を示す。

←ランドレース種種雄豚（左：1歳齢、右：3歳齢）



◆系統豚ポウソウWを活用した改良型大ヨークシャー種によるポウソウL4との組合せ試験（第1報）

（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 吉田早希）

ポウソウWにアメリカより導入した大ヨークシャー種の精液を交配して改良型Wを生産した。改良型Wの発育は良好で、ロース断面積が大きく、背脂肪が薄い傾向があった。

◆農家におけるポウソウL4の成績と経済性（畜産総合研究センター 企画環境研究室 井口明浩）

ポウソウL4導入農家でのポウソウL4と一般豚の繁殖・肥育成績等を比較するとともに、他の技術指標を参考として、農家段階におけるポウソウL4の経済性を検証した。

◆排水中硝酸性窒素低減技術の現地実証（畜産総合研究センター 企画環境研究室 長谷川輝明）

養豚浄化施設の後段に設置した上向流型の硫黄脱窒処理装置によって、硝酸性窒素を平均75%低減できた。本技術の導入により、一般排水基準をクリアできる可能性がある。



◆農場HACCPの取り組み紹介（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 吉田早希）

当センターの養豚エリアは平成27年度から農場HACCP認証に向けて取り組み始め、平成30年3月に県の試験場で初めて認証を受けたので、その取り組み状況を報告する。

飼料タンクの移設→

※ 引き続き同会場において千葉県畜産協会主催の「千葉県養豚大会」が開催されます。

< 養鶏部門 >

日時：平成31年2月8日（金）10時～12時15分

場所：成田国際文化会館 2階 国際会議室

成田市土屋303（TEL：0476-23-1331）

○電車をご利用の場合

京成成田駅中央口からバス利用：「イオンモール成田」行きで「イオン成田店」下車、徒歩10分

京成成田駅東口からバス利用：「文化会館」下車



◆飼料用米を利用した卵質向上技術

（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 伊藤香菜）

飼料用米を利用した鶏卵の差別化を目的とし、生産現場で使える飼料用米基礎配合飼料に粳米を添加して採卵鶏に給与し、産卵性・卵質・卵黄成分等に及ぼす影響を調査した。

◆水洗式脱臭装置の能力改善のための装置内循環水からの窒素除去および粉塵抑制技術の検討

（畜産総合研究センター 企画環境研究室 田中航輝）

硫黄脱窒技術により水洗式脱臭装置内循環水から窒素を除去できる可能性が明らかとなった。また装置内に侵入する粉塵を抑制することで脱臭能力を改善できる可能性がある。

◆新青色卵殻鶏の作出（途中経過報告）（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 岡田浩子）

千葉県の青色卵殻鶏であるWAの完成から約30年が経過し、青色の早期退色や卵殻質の劣化が目立ってきた。そこで、種鶏WAを利用した新たな青色卵殻鶏を作出する。

青色卵殻鶏WA×岡崎アローカーナー



◆育雛期からの25-OH-D3の添加による産卵性および卵質への効果

（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 伊藤香菜）

卵殻質等の改善を目的とし、育雛期から飼料中にビタミンD3の代謝物である25-OH-D3を添加して64週齢まで採卵鶏に給与し、産卵性・卵質に及ぼす影響を調査した。

◆採卵鶏主要銘柄経済性能比較調査（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 市原光一）

今年度は8銘柄の育成状況、産卵成績等を調査した。育成期はいずれも良好な成績で、平均産卵率はすべての銘柄が88%以上だったが、暑熱の影響を強く受けた銘柄があった。

赤玉産出鶏の試験風景→



※ 引き続き同会場において、鶏病研究会千葉県支部主催の「技術研修会」が開催されます。

【お問い合わせ先】

千葉県畜産総合研究センター

TEL：043-445-4511

FAX：043-445-5447

(<http://www.pref.chiba.lg.jp/lab-chikusan/>)

千葉県農林水産部畜産課

TEL：043-223-2939

FAX：043-222-3098



「8029運動」始動！健幸長寿には「肉」を！

千葉県歯科医師会が「8029運動」を始められました。当協会が進める食肉生産の振興と密接なかかわりがあり、今後連携を取るべく話をさせていただいております。

千葉県歯科医師会長 砂川様から次のような御挨拶をいただきましたので御披露します。（専務理事 松木）

平成30年度より千葉県歯科医師会は「8029（ハチマル肉と読みます）・健康寿命延伸事業」を立ち上げました。80歳になっても肉（蛋白質）を摂取して元気な高齢者を増やしていこうという運動です。私たちは幼少期、学童期に食育を通して口腔管理を指導し、成人期以降の健康時、フレイル、療養時、要介護のどの場面でも栄養サポート、食支援をしていくことを進めていきます。その運動の象徴的な言葉として「8029運動」を提唱いたしました。

超高齢社会を迎え社会保障制度の在り方について多くの議論がされています。現時点で70歳以降の医療費が生涯医療費の半分以上を占め、加えて人生100年時代を迎えて年々膨らみ続ける社会保障費に国としてどう向きあっていくのかを真剣に考えていかななくてはなりません。

「健康寿命延伸」が経済財政諮問会議で提案され、政府の骨太の方針に盛り込まれ、「一億総活躍国民会議」ではフレイル対策が閣議決定されました。健康寿命を延ばすには、要介護になる手前の「フレイル」の段階での予防対策が重要になってきます。大切なのは、健康寿命の「健康」（health）の意味するところが数値だけであってはいらないということです。その数値は、医療の均てん化、再現性、客観性を担保すべく科学的、統計的に決められたものです。そもそも健康寿命の基準は主観によるところであって数値化できるものではありません。1961年に米国のハーバード・ダニが提唱したウェルネス（wellness）、「幸せ」という数値化しづらい、科学が及ばない「健幸」という概念を改めて考えなおす時代になってきたのではないかと考えています。

皆さんはどういう人生を送りたいと思いますか。いつまでも健康で長生きをしたいと考えているのではないのでしょうか。フレイルに陥り要介護生活

にならない、また不幸にして入院しても退院後は社会復帰ができる元気な高齢者を目指していきたいと思いませんか。そのためには、高齢になればなるほど口腔機能を維持して、自分の口から良質な蛋白質を摂取しアルブミン値を上げていくことが大切になるのです。

具体的な数値で示すと、蛋白質の1日あたりの摂取推奨量は、体重1kg当たり1g以上とされています。すなわち体重60kgであれば60～65gになります。牛肉だけで蛋白質を取るとすると100gに含まれる蛋白質が約17～20gなので約350gの牛肉を食べることが必要になります。また、高齢者になると代謝が低下するので筋肉になる率が落ちて、食事を取っているのに痩せていく「新型栄養失調」が70歳以上の6人に1人の割合で見られるといわれています。実際には肉だけでなく他の食品でも蛋白質を摂取しているので単純には言えませんが、基準数値としては理解しやすいと思います。蛋白質の摂取不足はサルコペニアを招き、フレイル、要介護へと進んでいきます。痩せた高齢者の死亡率が高いというデータは、今や従来の高齢者の栄養摂取の在り方やBMIの考え方を大きく変えています。

千葉県歯科医師会は、千葉県畜産協会、千葉県行政を始め大勢の皆様のお力をお借りして一人でも多くの県民に「健幸」長寿を目指す「8029運動」を周知してまいる所存です。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

千葉県歯科医師会 会長 砂川稔



（公社）中央畜産会からのお知らせ

約50作を公開中！
随時更新します

畜産現場の“今”を30分の番組にしました
がんばる！畜産！2

★皆川牧場（酪農／船橋市）、千葉NOSAI石山大先生にも密着★
★各種セミナーや研修会にも！★



スマートフォンからはこちら▶
パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産



2018年(第12回)千葉県畜産フェア開催

平成30年10月13日(土)、船橋競馬場ふれあい広場において、第12回千葉県畜産フェアが千葉県・船橋市の後援、関係団体、出展団体等の協力、また、多数の団体より協賛をいただき盛大に開催することができました。

開会式においては、千葉県農林水産部 半田部長が出席され、出展者に激励の言葉をいただきました。

曇りがちで時より小雨が降る中でしたが、船橋・習志野市民をはじめ千葉県内外の住民が大勢訪れ、焼肉や卵の販売、麦茶ミルクの試飲、畜産や畜産物に関する普及啓蒙のための展示等を行い、豪華な景品(牛肉・豚肉等)が当たる大抽選会と、今年新たに設けたスタンプラリー抽選会等により、昨年度以上の賑わいを見せました。



年々に賑わいを増す畜産フェア



子供達を対象に
畜産クイズを開催！



ダートマラソンへ提供
豪華畜産品、畜産フェア賞

また、小さな子供連れの家族が多く、客層の変化が続いているように感じられます。

さらに、チバザビーPR大使の「コズミック☆倶楽部」が参加するようになってから、当日・翌日ツイッター等にアップされ、一般の方も数多くの方がアップしており畜産フェアの情報は徐々に浸透しているのではないかと考えられました。

今後もダートマラソン等、同時開催されている団体と連携し、

来場者に千葉県産畜産物の消費拡大の推進や安全・安心等のPRを行える場になるよう進めていきたいと思えます。(企画課 武田)

千葉県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習の開催

自衛防疫活動の一環として、千葉県農林水産部畜産課が主催する「千葉県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習」に共催し、初動防疫活動に携わる県職員等の防疫訓練に加えて、生産者自らが発生時の防疫措置を学び、理解を深めるとともに、万一の発生に際して機敏に対応できる態勢を構築し、急性・悪性伝染病の発生に備えることを目的に、生産者が防疫演習に参加した。(事業部 奥住)

【防疫演習概要】

- 1) 演習日時及び場所：平成30年10月26日(金) 午前8時30分～ 千葉市農政センター
- 2) 参加者：県関係機関、市町村、関係団体等総勢350名、うち生産者等参加者10名
- 3) 演習内容

①防疫作業説明

- ア 平成29年3月に本県で発生したHPA Iの防疫対応
- イ 捕鳥方法等の説明
- ウ 傷病者への対応説明

②防疫作業実地演習

- ア 作業準備：受付・資材配布・健康管理
- イ 防護具等の着脱、作業終了後の消毒等の衛生管理
- ウ 養鶏場における殺処分・消毒



動力噴霧器の
操作方法説明



防護具等の着衣



鶏の捕鳥方法の説明

養鶏研修会の開催

毎年恒例の養鶏研修会が平成30年11月5日(月)、成田市、成田国際文化会館で養鶏生産者等71名が出席し開催された。研修講演は2題で、「高病原性鳥インフルエンザ対策としての農場のバイオセキュリティ強化」と題して東京農工大学 農学部 獣医学科 獣医衛生研究室 竹原一明先生から講演を頂くとともに、「日本発信 アジアのアニマルウエルフェア」と題して株式会社ハイテム 安田幸太郎専務から講演を頂いた。

また、JAバンク千葉が取扱う農業資金について、農林中央金庫 千葉支店 営業第一班 大西輝彦融資主任から情報提供を頂いた。(事業部 奥住)



竹原先生の講演



安田先生の講演



大西先生の情報提供

平成30年度 臨時総会開催

平成30年11月22日、千葉県畜産協会 会議室において、臨時総会を開催いたしました。石橋 新四郎 副会長（元千葉県酪農農業協同組合連合会長）の急逝に伴う役員への補欠選任について上程、新たに安田 憲一氏（千葉県酪農農業協同組合連合会 代表理事会長）が理事として選任されました。

なお、新理事を含む役員については下記のとおりです。（総務課 榎屋）

| 役職名 | 氏名 | 所属団体（団体名・職名） | |
|------|--------|-----------------------|-----------|
| 会長 | 森 英介 | 一般社団法人千葉農林統計協会 | 会長 |
| 副会長 | 磯野 光彦 | 全国農業協同組合連合会千葉県本部 | 県本部長 |
| 副会長 | 明智 忠直 | 旭市 | 市長 |
| 副会長 | 平田 昇 | 千葉県農業共済組合連合会 | 家畜部部長 |
| 副会長 | 平野 拓歩 | 旭市養豚推進協議会 | 理事 |
| 専務理事 | 松木 英明 | 公益社団法人千葉県畜産協会（学識経験） | 専務理事 |
| 理事 | 金子 雅浩 | 農林中央金庫 千葉支店 | 支店長 |
| 理事 | 富田 耕太郎 | 千葉県農林水産部畜産課（学識経験） | 畜産課長 |
| 理事 | 渡辺 理夫 | 千葉県肉牛生産農業協同組合 | 代表理事組合長 |
| 理事 | 鈴木 隆 | ちばみどり農業協同組合 | 常務理事 |
| 理事 | 菅谷 実 | かとり農業協同組合 | 指導経済担当常務 |
| 理事 | 市川 陽一朗 | 公益社団法人 千葉県獣医師会 | 会長 |
| 理事 | 石井 裕 | 南房総市 | 市長 |
| 理事 | 蜂谷 良一 | 千葉県家畜商協同組合 | 理事長 |
| 理事 | 岩岡 喜久男 | ナイス・ポーク・チバ推進協議会 | 会長 |
| 理事 | 秋庭 清一 | 山武市養豚組合 | 理事 |
| 理事 | 安田 憲一 | 千葉県酪農農業協同組合連合会 | 代表理事会長 |
| 代表監事 | 小茂田 勝己 | 千葉県農業協同組合中央会 | 専務理事 |
| 監事 | 斎藤 昌雄 | 千葉市畜産協会 | 会長 |
| 監事 | 伊藤 富治 | 一般社団法人千葉県配合飼料価格安定基金協会 | 理事長 |
| 監事 | 金子 洋樹 | 金子公認会計士税理士事務所 | 公認会計士・税理士 |

平成30年度 TMR研修会の開催

平成30年12月13日、生産者はじめ、協会会員他、県関係機関・団体、TMR製造事業者等を参集範囲とし、直接又は間接的に生産者のTMR利用が普及定着するよう、南部地域で行われている取組事例の紹介を「千葉県酪農のさと」において、千葉県及び畜産協会共催により実施しました。

講演では、民間事業者が中心となって、生産者、行政、団体が連携した仕組み作りについて、その内容と課題、今後の展開まで、事例紹介では、実際にTMRを利用している生産者から、TMR導入に至るキッカケから始まり、苦労した点、工夫した点、現在の状況、今後について、安房農業事務所改良普及課の協力を得て改良普及課・野中さんの質問に対して生産者・池田さんが答える質問・対話形式により、お話いただきました。（企画課 武田）

講演：農業生産法人株式会社スノー・フィード・サービス 取締役 安田憲史氏

「TMRから始まった酪農継続のための取組み」～地域農業の活性化と担い手不足解消に向けて～

事例紹介：合同会社ファームイケダ 池田忠雄氏 「TMRの利用状況等について」



畜産協会 松木専務理事挨拶



講演：安田氏



事例紹介：池田氏(左)、野中氏(右)

豚コレラ 対岸の火事と思わないで！

衛生指導課

昨年9月9日に岐阜県岐阜市の養豚場で、国内26年ぶりに豚コレラの発生が確認され、12月24日までに岐阜県内6か所での発生がみられています。

また、同県内において、本年1月10日までに野生いのしし90頭（死亡32頭、捕獲58頭）に陽性が確認されています。

いのししでの陽性は、愛知県にも飛び火しており、12月19日に捕獲された野生いのししの検査で陽性が確認され、その後1月4日までに3例がみられています。

【発生農場等】

| | 期日 | 場所 | 頭数 |
|---|--------|---------------|---------------|
| 1 | 9月9日 | 岐阜市 | 繁殖79、肥育531 |
| 2 | 11月16日 | 岐阜市（市農業公園） | 肥育2、子豚21 |
| 3 | 12月4日 | 美濃加茂市（県畜産研究所） | 繁殖67、子豚424 |
| 4 | 12月10日 | 関市 | 飼養いのしし22 |
| 5 | 12月15日 | 可児市（県農業大学校） | 繁殖3、肥育7 |
| 6 | 12月24日 | 関市 | 繁殖871、肥育6,676 |

6例目の農場の疫学調査では、

- ① 衛生管理区域内に居住していた外国人技能実習生の衛生管理区域専用の衣服及び靴への履き替え、着替え等が徹底されていないかった。
- ② 豚舎に入る際に手袋及び豚舎ごとの衣服を着用していなかった。
- ③ 豚舎専用の長靴等の洗浄が不十分であった。
- ④ 野良ネコが豚舎内外を出入りし、ネコによると思われる子豚や胎盤の食べ痕があった。

以上から、農林水産省消費・安全局動物衛生課長から平成30年12月28日付けで「飼養衛生管理基準の再徹底について」が、次のように通知されています。

1 衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置及び使用

衛生管理区域専用の衣服及び靴を設置し、衛生管理区域に立ち入る全ての者は、これらを確実に着用すること。

2 畜舎等及び器具の定期的な清掃又は消毒等

衛生管理区域以外の区域で使用していた一輪車等の器具や重機は、十分な水洗を行い、適切な消毒を行った後、衛生管理区域内で使用すること。

また、衛生管理区域内において使用する一輪車等の器具や重機も日頃から十分な水洗を行い、適切な消毒を行ってから使用すること。

さらに、畜舎その他の衛生管理区域内にある施設の清掃又は消毒を定期的に行うこと。

3 野生動物等からの病原体の侵入防止

(1) 野生動物による病原体の侵入の可能性が考えられる地域においては、電柵、ワイヤーメッシュ、防鳥ネット等を設置することにより、衛生管理区域への野生動物等の侵入を防止すること。また、外部からゴミ（食べ残し、野生動物の死骸など）を持ち込むリスクがあることから、野生も含め犬・猫等の愛がん動物を衛生管理区域内で飼養しないこと。

(2) 家畜の死体や胎盤等を保管する場合には保管庫等を設置し、その保管場所への野生動物の侵入を防止すること。

4 教育訓練等

畜舎内での飼養管理を行う者はできるだけ限定するとともに、消毒や作業手順について定期的に教育や訓練を行うこと。また、飼養作業を行う者が外国人である場合には、言語の違いなども考慮して、より丁寧な教育や訓練を行い、消毒や作業手順等、飼養衛生管理基準の徹底を図ること。

5 飼養管理の記録の保管

常時から、飼養する家畜の飼料給与、分娩、出荷、異常の有無、死亡等について記録するとともに、元気消失、食欲減退等の症状を示す個体が認められた場合は、具体的な症状、体温を記録すること。

6 飲用に適した水の給与

飼養する家畜に飲用に適した水を給与すること。

畜産関係施設リースのご案内

(公財) 畜産近代化リース協会のリース事業の特徴・仕組み

◎ 経営資金が有効に使えます

機械の導入時に多額の購入資金を必要としないので、資金を有効に生かすことができます。

◎ 導入する機械施設、購入業者が選べます

リース物件は、農家が自由に選定でき、購入価額も業者と交渉して決めていただきます。

◎ リース物件は、リース期間終了後は自分のものになります

リース期間が終わったら、購入価格の100分の10の額に消費税相当額を加えた額でリースを受けた方に譲渡されます。

◎ リース期間中は、偶発的事故の損害が補償されます

リース機械施設は割安な掛金で損害保険（動産総合保険）に一括加入されるので、リース期間中の火災・落雷・盗難等偶発的な事故による損害が補償されます。

◎ 農家には農業協同組合等を通じてリースされます

リース物件は、農家を選んだ業者から当協会が購入し、農業協同組合等にリースします。農家は、この農業協同組合等から再リースされます。

◎ 特認貸付けもできます

リース可能な機械施設は別表のとおりですが、これ以外でも協会の理事長が特に必要として認めたときは、特認でリースすることができます。本措置を利用して、ふれあい牧場等のアイスcream・チーズ製造用機械、動物用ケージ、ベンチ、簡易牧柵などもリース可能です。詳しくは、当協会にご相談ください。

◎ リース期間の短縮・延長ができます

農家の要望によって、例えば法定耐用年数7年の機械の貸付けにおいて、通常のリース期間6年を4年から9年の範囲で変更することができます。

◎ 中古機械もリースします

一定の要件を満たすものは、中古機械（機械施設の種類及び耐用年数の残存期間は問いません。）もリースの対象となります。

◎ 信用保険にも加入（任意）できます

当協会から畜産機械施設のリースを受けている農家の方が、いろいろな事情で経営が破たんし、リース料を納入できなくなって保険事故と認定された場合に、保険会社が代わりに保険金として支払う保険制度です。

(概要)

- 1 対象となる機械施設は畜産機械施設で、保険期間は開始から最長9年間です（ただし、加入時において赤字経営の方は対象からはずれます。）。
- 2 保険料はリース料残高（残債）の0.5%です。保険金の上限を2,000万円としていることから、1年間の保険料は最大で約100,000円となります。
- 3 一旦この保険に加入すると、次回以降のリース機械はすべて保険に加入することとなります。ただし、複数の機械が対象になっても、保険金の上限は2,000万円です。

◎ 随時、迅速に貸付けします

当協会のリース申請は、随時、受け付けており、貸付契約も迅速な処理で、農家が必要な時に早急な機械施設の整備が可能です。

リース料等の支払い事例

● 畜産関係施設

- ・リース物件：ブロードキャスター
- ・リース期間：6年
- ・取得した価額：1,080,000円（取得価額1,000,000円、消費税80,000円）
- ・借受者：畜産農家
- ・リース開始日：4月1日

【支払回別の支払額】

(単位:円)

| 年度別 | 1年目 | | 2年目 | | 3年目 | | 4年目 | | 5年目 | | 6年目 | | 合計 |
|--------------|---------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|-----------|
| | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | ⑩ | ⑪ | ⑫ | |
| 支払回数(年2回) | | | | | | | | | | | | | |
| リース料 | 取得価額分 | 75,000 | 75,000 | 75,000 | 75,000 | 75,000 | 75,000 | 75,000 | 75,000 | 75,000 | 75,000 | 75,000 | 900,000 |
| | 消費税 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 72,000 |
| | 附加貸付料 (利息:残債の1%) | 5,000 | 4,625 | 4,250 | 3,875 | 3,500 | 3,125 | 2,750 | 2,375 | 2,000 | 1,625 | 1,250 | 35,250 |
| 譲渡価格 | 取得価額分 | | | | | | | | | | | 100,000 | 100,000 |
| | 消費税 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 8,000 | 8,000 |
| 動産総合保険料 | 7,370 | - | - | - | - | - | - | - | - | - | - | 7,370 | |
| 信用保険料(任意) | 2,499 | 2,312 | 2,124 | 1,937 | 1,749 | 1,562 | 1,374 | 1,187 | 999 | 812 | 624 | 437 | 17,616 |
| 支払額(信用保険未加入) | 93,370 | 85,625 | 85,250 | 84,875 | 84,500 | 84,125 | 83,750 | 83,375 | 83,000 | 82,625 | 82,250 | 189,875 | 1,122,620 |
| 支払額(信用保険加入) | 95,869 | 87,937 | 87,374 | 86,812 | 86,249 | 85,687 | 85,124 | 84,562 | 83,999 | 83,437 | 82,874 | 190,312 | 1,140,236 |

注1:貸付料等の支払いは、毎年、3月末と9月末の2回に分けて支払っていただきます。

注4:このほか、このリースを扱う農協等の事務手数料がかかる場合があります。

注2:動産総合保険料は、機械の種類等によって若干異なります。

注5:中古畜産機械のリース料についても、上表に準じて計算されます。

注3:信用保険の加入は、借受者の任意です。

また、動産総合 保険の対象にもなります。

主なリース機械施設、リース期間等

| 区分 | 施設名 | 主要なリース機械施設(注:リース期間は6年、ただし△印は5年) ※下表に無い機械施設でも畜産用であればリースが可能ですので、下記までお問い合わせ願います。 |
|-----------|--|--|
| 飼料生産利用施設 | 草地造成用機械施設 | ブルドーザー、トラクター、ショベルローダー、ストーンクラッシャー、バックホー、ブラウ、ライムソワー、ブロードキャスター、ブームスプレーヤー、ローターベーター、ロータリー、連絡用車両(普通自動車)、トラック、△ダンプカー、△フォークリフト、△軽トラック など |
| | 自給飼料生産利用機械施設 | トラクター、ホイルローダー、ロータリー、コーンハーベスター、テッダー類、レーキ類、モアー類、ブラウ、コンディショナー、フォレージハーベスター、マニヤワゴン等ワゴン類、飼料攪拌機、播種機、散布機、マニヤスプレッター、スラリーポンプ、バキュームカー、ラッピングマシン、フロントローダー、カッター、ロールベラー、ロールカッター、ヘイベラー、FRPサイロ、コーンプランター、ミニスーパーカー、ペールディストリビューター、サイララップ、ラウンドベラー、コンビラップ、トラック、牧柵、農業用GPS、△ダンプカー、△フォークリフト、△軽トラック など |
| 家畜家きん飼養施設 | 生乳生産合理化施設 (1)搾乳施設 (2)生乳冷却貯蔵施設 (3)生乳検査機械 | パイプラインミルクカー、ミルクングパーラー、ロータリーパーラー、搾乳ロボット、自動搾乳システム、ユニット自動搬送システム、バルククーラー、プレートクーラー など 生乳成分分析装置、体細胞測定装置 など |
| | 精液保管等施設 | 凍結保管器、液体窒素保管器、補給器、データ処理装置、無停電電源装置、輸送用車両(普通自動車、△軽自動車)、トラック など |
| | 畜舎環境改善機械施設 | 清掃システム(パンクリーナー等)、スクレーパー、集ふん機、スラリーポンプ、袋詰装置、発酵装置、攪拌装置、乾燥機、焼却機、送風機、固液分離機、浄化装置、トラクター、ホイルローダー、消毒装置、細霧装置、節電機、発電機、哺育機、通風装置、受電装置、牛床マット、給水施設、給湯施設、自動給餌機、発情検知システム、滅菌機、飼槽、乳頭清拭装置、高圧洗浄機、電動カウブラシ、牛群管理システム、スタンション、哺乳ロボット、パシチャライザー、カーフフィーダー、パレタイザー、牛舎柵、カーフハッチ、畜舎カーテン、監視システム・カメラ、削蹄機、除雪機、血液分析・超音波診断・X線診断等の家畜診療用機械、家畜診療用車両(普通自動車)、トラック、△ダンプカー、△フォークリフト、家畜診療用車両(軽自動車)、△軽トラックなど |
| | 中小家畜管理機械施設 | 清掃システム(パンクリーナー等)、スクレーパー、集ふん機、袋詰装置、発酵装置、攪拌装置、乾燥機、焼却機、送風機、固液分離機、浄化装置、トラクター、ホイルローダー、消毒装置、細霧装置、通風装置、自動給餌機、計量器、豚舎柵、鶏舎ケージ、スノコ、カーテン巻上機、トラック、△ダンプカー、△フォークリフト、△軽トラック など |
| 家畜畜産物流通施設 | 家畜市場機械施設 | 電光セリ機、個票発行機、電光掲示盤、体重計計測装置 など |
| | 食肉食鶏処理流通施設 | 冷凍機、冷却機、製氷機、クーラーユニット、自動オープナー、電気スタナー、ラップケーサ、マイクロバス、ダンボール印字機、ポイラー、スチールベルト、スーパーチラーベルト、コンテナ段積機、オートチェッカー、コンベヤー類、真空包装機、梱包機、洗浄機、電撃機、皮剥機、昇降機、自動洗浄背割機、ネックスリッター、掛替機、焼機ライン、自動製函機、肺取機、脱骨機、フライヤー、金属検出機、スキンナー、テーブルリフト、チョップカッター、オゾン発生装置、ハムスライサー、ロボクープ、脱毛機、スパイラルフリーザー、計量器、小腸切開機、大腸切開洗浄機、トラック、△フォークリフト、△軽トラック、△冷凍車、△冷蔵車 など |
| | 鶏卵又は生乳処理流通施設 | 鶏卵選機、集卵機、汚卵洗浄機、割卵機、トラック、△フォークリフト、△軽トラック、△冷凍車、△冷蔵車、アイスクリーム製造機、ソフトクリーム製造機、冷凍庫 など |
| | 特認機械施設 | 上記以外のリース機械についても、協会の理事長が特に必要として認めるときは、特認機械施設として貸付けを受けることができます。これまで、特認機械施設の適用事例として、成分検査分析機器、牛乳プラント等があります。 |

詳しいことをお知りになりたい方は、(公社)千葉県畜産協会、最寄りの農業協同組合
又は(公財)畜産近代化リース協会までご連絡ください。

(公財) 畜産近代化リース協会

TEL:03-3584-0899 FAX:03-3584-0758

(公社) 千葉県畜産協会 事業部 担当: 飯沼

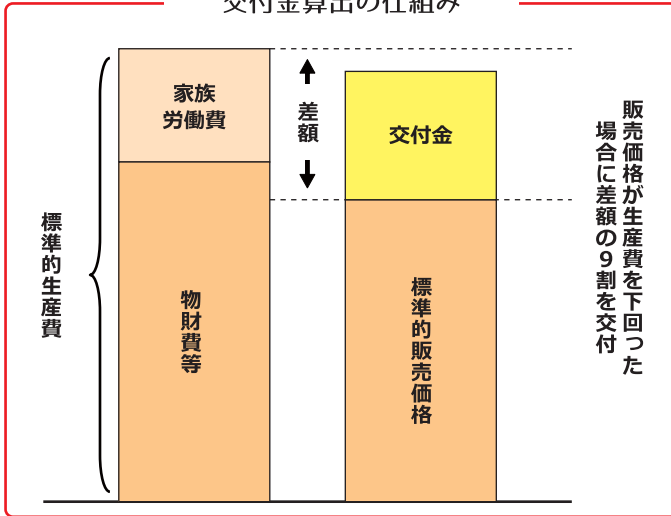
TEL:043-242-5417 FAX:043-238-1255

肉豚経営安定交付金制度（豚マルキン）

TPP11協定が平成30年12月30日に発効し、この発効日をもって、『畜産経営の安定に関する法律』に基づく、新たな法律制度「肉豚経営安定交付金制度」（豚マルキン）が始まりました。

基本的な仕組みは同じですが、対策は拡充されています。（生産課 金杉）

交付金算出の仕組み



<<対策の拡充>>

- ・補てん割合 8割 ⇒ 9割
- ・抛出割合（生産者：国）は1：1⇒1：3

<<主な変更点>>

- ・負担金の納付時期（納付期限）を変更。
「販売確定後の納付」⇒「販売確定前の納付」
- ・廃業等により途中辞退者も無事戻しの対象に。

<<負担金単価>>

- ・平成30年度 肉豚1頭あたり400円

チバザポーク便り

チバザポーク販売推進協議会



元気豚プレート +2,800-

ファミリーコース +5,000-

チバザポークフェア開催中！

期間：平成31年2月28日（木）まで

場所：船橋市高瀬町2番 サッポロビール千葉工場内
「千葉ビール園」

安心・安全でおいしい豚肉の生産に取り組むチバザポーク参加銘柄豚『元気豚』をつかったポークフェアを期間限定で提供しております。「健康育ちの元気豚」をこの機会に是非お召し上がり下さい。（事務局 金杉）



兄弟豚をゆったりスペースで健やかに肥育したストレス知らずの甘みとコクのあるおいしい豚肉です。

普通の豚の1.4倍筋間脂肪（サシ）が入った、やわらかく旨味の濃い豚肉です。



写真は元気豚プレート

瞳は未来を見つめてる。



動物 未来 みつめる ひろがる



動物用医薬品 製造販売

日本全薬工業株式会社
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

肉用子牛生産者補給金制度・肉用牛繁殖経営支援事業

◆保証基準価格の見直し等について

TPP11協定発効に伴い、肉用子牛保証基準価格及び合理化目標価格が見直されました。また、肉用牛繁殖経営支援事業については、肉用子牛生産者補給金制度に一本化されました。

ポイントは次のとおり。(企画課 武田)

1 保証基準価格・合理化目標価格の改定等について

- (1) 保証基準価格・合理化目標価格の改定は、平成30年12月30日です。
- (2) 肉用牛繁殖経営支援事業は、平成30年12月29日までの適用です。
平成30年10月1日から12月29日までに販売・保留（12月29日までに12か月齢を迎えたもの）した牛のみが対象になります。

2 生産者補給金等交付の考え方

- (1) 平成30年10月1日～12月29日までに販売・保留した牛
 - ア 改定前の保証基準価格・合理化目標価格に基づき生産者補給金を交付します。
 - イ 肉用牛繁殖経営支援事業の支援交付金を交付します。
- (2) 平成30年12月30日、31日に販売・保留した牛
改定後の保証基準価格・合理化目標価格に基づき生産者補給金を交付します。
- (3) 平成30年度第4四半期分（平成31年1～3月）の取り扱い
 - ア 平成30年度第4四半期分は、改定後の保証基準価格等に基づき生産者補給金を交付します。
 - イ 肉用牛繁殖経営支援事業の支援交付金の交付はありません。

《参考》生産者補給金等交付の考え方の整理

| 保留販売時期 | | 生産者補給金 | 支援交付金 |
|--------------------|--------------|--------|-------|
| 平成30年度 第3四半期 | 10月1日～12月29日 | 対象 | 対象 |
| | 12月30日、31日 | 対象※ | 対象外 |
| 平成30年度 第4四半期（1～3月） | | 対象※ | 対象外 |

※改定後の保証基準価格に基づき生産者補給金を交付します。

◎畜産物価格（肉用子牛の保証基準価格及び合理化目標価格）

(単位：円/頭)

| | | 平成30年度(改定前) | 平成30年度(改定後) | 平成31年度 |
|---------|----------|-------------|-------------|---------|
| 保証基準価格 | 黒毛和種 | 341,000 | 531,000 | 531,000 |
| | 褐毛和種 | 311,000 | 489,000 | 489,000 |
| | その他の肉専用種 | 222,000 | 314,000 | 314,000 |
| | 乳用種 | 141,000 | 161,000 | 161,000 |
| | 交雑種 | 216,000 | 269,000 | 269,000 |
| 合理化目標価格 | 黒毛和種 | 284,000 | 421,000 | 421,000 |
| | 褐毛和種 | 261,000 | 388,000 | 388,000 |
| | その他の肉専用種 | 151,000 | 249,000 | 249,000 |
| | 乳用種 | 98,000 | 108,000 | 108,000 |
| | 交雑種 | 158,000 | 212,000 | 212,000 |

注1 改定後の保証基準価格及び合理化目標価格は、平成30年12月30日から適用する。

注2 平成31年10月に消費税率が8%から10%に引き上げられた場合には保証基準価格及び合理化目標価格について、消費税率引上げを反映させた所要の改定を行う。

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）

◆ 牛マルキンが法制化されました

これまで国の予算措置として実施されてきた「肉用牛肥育経営安定特別対策事業」についてはTPP11の発効日（平成30年12月30日）をもって、「畜産経営の安定に関する法律」に基づく新たな法律制度である「肉用牛肥育経営安定交付金制度」としてスタートしました。

新たな国際環境のもと、恒久的な畜産経営のセーフティネットとして機能します。（企画課 小倉）

1 制度の概要

(1) 業務対象年間

平成30年12月30日～
平成34年3月31日（以降、3年間）

(2) 負担割合

機構（国）：生産者 = 3：1

(3) 対象肥育牛

- ① 満17か月齢以上
- ② 生産者負担金を納付
- ③ 8か月齢以上連続した期間肥育していること

※現行事業において、既に個体登録申込をしている牛は、新制度にもデータが引き継がれます。

(4) 交付金算定期間

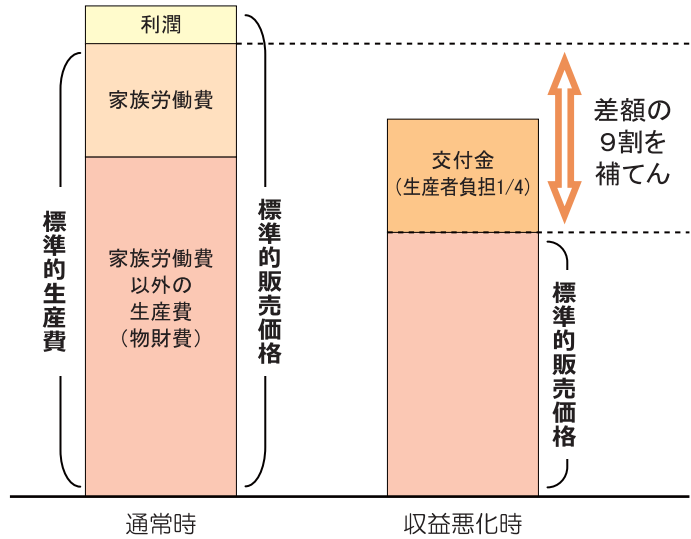
毎月毎に算定

(5) 品種区分及び算出区域

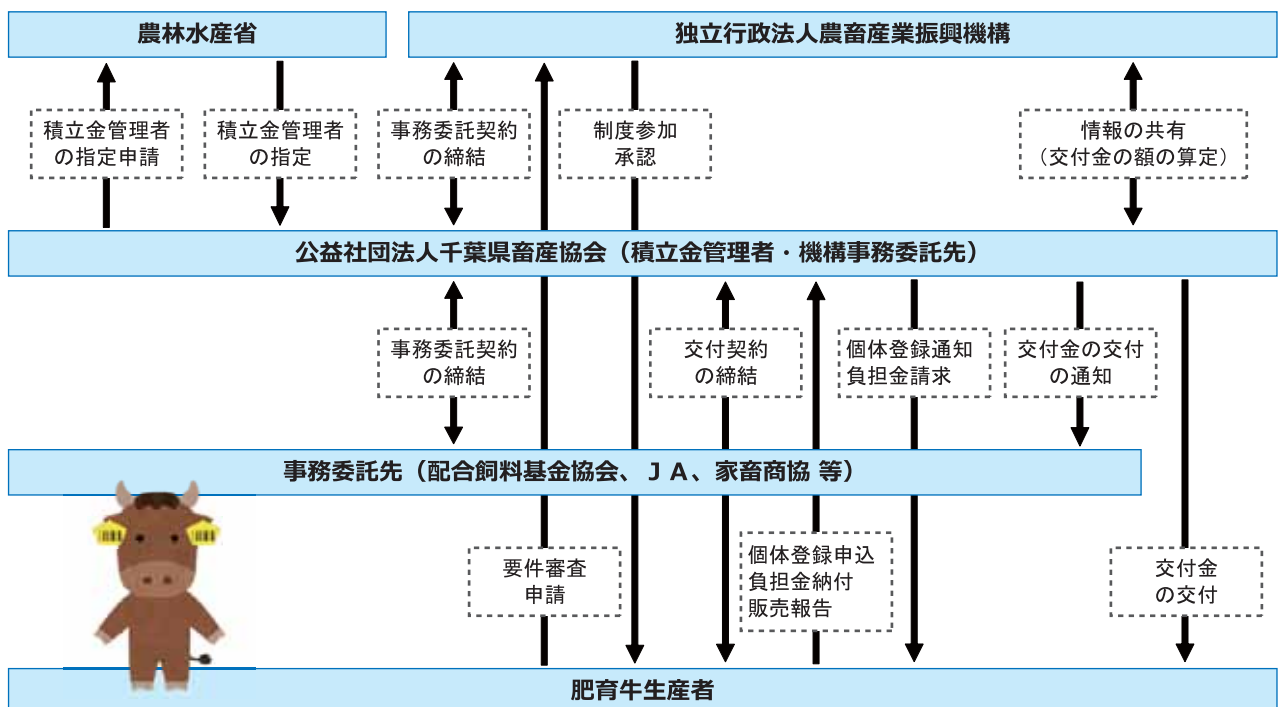
- ① 肉専用種 地域算定（30道県：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県、愛知県、島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県において地域算定を実施）
- ② 交雑種 全国算定
- ③ 乳用種 全国算定

(6) 交付金

肥育牛1頭当たりの標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合、差額分の9割



2 制度の流れ



3 生産者負担金（積立金）

平成30年12月30日以降に納付期限を迎える牛については、新しい単価での負担金（積立金）の納付が必要となります。（なお、平成30年12月30日以降に納付期限を迎える牛であっても、平成30年12月29日までに販売した牛は現行事業での単価で積立金を徴収いたします。）

負担金（積立金）の新単価については平成31年1月下旬頃に公表予定となっておりますので、公表され次第おってご連絡いたします。

4 肥育牛補填金（交付金）の交付スケジュール

| | | 法制化マルキン | 現行事業 |
|-----------------|----|------------------------------|---|
| H30/12月 | 上旬 | | 10月期補填金単価（概算払）公表 |
| | 下旬 | | 10月期補填金（概算払）交付（12/25） |
| 協定発効（H30/12/30） | | | |
| H31/1月 | 上旬 | | 11月期補填金単価（概算払）公表 |
| | 下旬 | | 11月期補填金（概算払）交付（1/28） |
| 2月 | 上旬 | 12月期補填金単価公表 ※12月30、31日販売分 | 10、11、12月期補填金単価（精算払）公表 ※12月期は12月30、31日販売分を除く |
| | 下旬 | 12月期交付金交付（2/26） | 10、11、12月期補填金（精算払）交付（2/26） |
| 3月 | 上旬 | 1月期交付金単価（概算払）公表 | |
| | 下旬 | 1月期交付金（概算払）交付（3/27） | |

5 肥育牛補填金単価（現行事業）【平成30年7月～9月販売分】

（単位：円/頭）

| 区分 | | 粗収益 (A) | 生産コスト (B) | 差額 (C) = (A) - (B) | 補填金単価 (C) × 0.8 |
|-------------|------|------------|--------------|-----------------------|--------------------|
| 平成30年 7月 | 肉専用種 | 1,274,333 | 1,282,045 | △7,712 | 6,900 |
| | 交雑種 | 694,970 | 773,878 | △78,908 | 71,000 |
| | 乳用種 | 454,431 | 483,208 | △28,777 | 25,800 |
| 平成30年 8月 | 肉専用種 | 1,245,265 | 1,288,995 | △43,730 | 39,300 |
| | 交雑種 | 712,220 | 768,718 | △56,798 | 50,800 |
| | 乳用種 | 462,208 | 490,527 | △28,319 | 25,400 |
| 平成30年 9月 | 肉専用種 | 1,264,879 | 1,281,697 | △16,818 | 15,100 |
| | 交雑種 | 716,860 | 757,739 | △40,879 | 36,700 |
| | 乳用種 | 455,831 | 500,572 | △44,741 | 40,200 |

※補填金単価は100円未満切捨て

肉用牛損害賠償請求

平成30年10月15日、ちばみどり農業協同組合海上中央支店 会議室において、役員会が開催され、急逝された山崎前会長の後任に齋藤 茂樹氏が会長に選出されました。併せて副会長の選任及び理事の補選を行い、新役員が右記のとおり決定いたしましたので、ご報告申し上げます。（事務局 飯沼）

■新役員等一覧

| | |
|-----|---------------------------------|
| 会 長 | (1名) 齋藤 茂樹 |
| 副会長 | (1名) 岩淵 一晃 |
| 理 事 | (4名) 椎名 寿行 星野 俊一 渡辺 理夫 渡嘉敷 進 |
| 監 事 | (2名) 御子神 正義 石上 信幸 |

わたしたち森久保薬品は
人と動物の「これから」を真剣に考えています。

 **森久保薬品株式会社**
http://www.morikubo.co.jp





チバザビーフ協議会報

チバザビーフ協議会は千葉県産の「うまい牛肉」のPR活動を行っています。



◆会長・副会長の選任及び理事の補選 (H30.10.15)

ちばみどり農業協同組合 海上中央支店 会議室において、理事会・専門部会が開催され、急逝された山崎前会長の後任に宮澤 武志 氏が会長に選出されました。併せて副会長の選任及び理事の補選を行い、新役員が以下のとおり決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

■新役員等一覧

| | | | |
|-----|--|------|---|
| 会長 | (1名) 宮澤 武志 | 監事 | (2名) 麻生 義一 石上 信幸 |
| 副会長 | (2名) 岩淵 義徳 大川 修一 | | |
| 理事 | (8名) 岩淵 一晃 椎名 寿行 関口 次敏 埜 正一 宇井 正之 江口 幸太郎 飯笹 雄次 向後 眞 | 専門委員 | (6名) 高山 和視 伊藤 茂雄 小池 幸廣 齋藤 茂樹 御子神 正義 |

◆チバザビーフ枝肉品評会 (H30.11.14)

東京食肉市場株式会社において、第10回チバザビーフ枝肉研究会が開催されました。

■出品頭数 61頭 (黒毛和種22頭、交雑種39頭)

■黒毛和種の部

(単位：円)

| 受賞 | 生産者名称 | 枝肉単価 | 枝肉金額 | 買受人 | 褒賞 |
|------|---------|-------|-----------|-----------|-----------------|
| 最優秀賞 | (株)大川畜産 | 2,890 | 1,817,810 | (株)コシヅカ | 千葉県知事賞 |
| 優秀賞 | (有)最上畜産 | 2,970 | 1,615,680 | (株)富作商店 | 千葉県畜産協会会長賞 |
| 優良賞 | (株)高梨牧場 | 2,709 | 1,625,400 | 原田畜産食品(株) | 全国畜産農業協同組合連合会長賞 |

■交雑種の部

(単位：円)

| 受賞 | 生産者名称 | 枝肉単価 | 枝肉金額 | 買受人 | 褒賞 |
|------|--------|-------|-----------|------------|----------------|
| 最優秀賞 | 増田 俊一 | 2,003 | 1,165,746 | (有)ウスネフード | 千葉県知事賞 |
| 優秀賞 | (株)TAK | 1,902 | 1,242,006 | (株)ミートナイトウ | 東京食肉市場株式会社 社長賞 |
| 優良賞 | 嶋田 春美 | 1,755 | 998,595 | 小川畜産興業(株) | JA 全農千葉県本部長賞 |

■今後の枝肉品評会等の開催日程

《第9回チバザビーフ枝肉共励会及び前夜祭》

◎日程 平成31年3月26日(火)【前夜祭】 (場所：第一ホテル東京シーフォート)

3月27日(水)【枝肉共励会】 (場所：東京都中央卸売市場食肉市場)

◎出品予定頭数 80頭 (黒毛和種、交雑種)

◆県産牛肉消費拡大イベント等活動報告

各種イベント等に参加・協力し、県産牛肉の知名度向上を図っています。

☆成田ゆめ牧場「ゆめの収穫祭」(H30.9.29~30)

成田ゆめ牧場にて開催された収穫祭に協賛し、特設B B Qコーナーでの県産牛肉の提供、抽選会商品の提供及びPR大使等の派遣をいたしました。

大型台風が日本列島を縦断し、収穫祭の開催自体が危ぶまれましたが、野外で開催予定であったイベントは中止、もしくは場所や時間を移しての対応で、無事、開催されました。



PRタイム (生産者の声)



抽選会MCにも抜擢



チバザビーフの販売



焼肉丼販売 (10/7撮影)

客数は非常に少なく、『祭り』と呼ぶには寂しいものとなりましたが、その分、来場いただいた方とは、じっくりとお話することができ、パンフレット等の配布とともに一人一人丁寧にPRすることができました。

なお、提供した牛肉は翌週の3連休(10月6日・7日・8日)にも、「焼肉丼」として提供されました。

☆ちばの大地と海の恵み商談会 (H30.10.5)

千葉県が主催する商談会がオークラ千葉ホテルにて開催。出展社数は全58社、うち畜産物は14社（牛肉関係1社（チバザビーフ）、酪農関係2社、豚肉関係9社、卵関係2社）でした。

開会式には、森田健作千葉県知事も登場。

試食については、テイastingbuffetの形式がとられ、各出展社から食材等をホテルに提供、加工・調理をホテルが行い試食として来場者に提供されました。



☆畜産フードフェア2018 (H30.10.6~7)

神奈川県川崎市にある日本食肉流通センターで毎年開催される「ちくさんフードフェア」の一押し食肉の無料試食BBQコーナーにてチバザビーフ「かずさ和牛」が提供されました。（食肉提供：(株)石井大一商店）

真夏のように暑い日差しが照りつける中、試食配布の30分ぐらい前から行列ができ、およそ350食が配布。とてもおいしいと好評でした。（BBQインストラクターがお肉を焼き上げ）なお、ちくさんフードフェア2018には2日間で143,000人の方が来場されたそうです。



パンフレット配布



BBQインストラクター

☆第12回千葉県畜産フェア(同時開催:船橋競馬場ふれあい広場、ダートランニングフェスタ) (H30.10.13)

船橋競馬場にて畜産フェアが開催され、チバザビーフからも多数の銘柄が出店いたしました。美味しいお肉が格安で食べられることもあって、大変好評でした。

また、同時開催された「ダートランニングフェスタ」にはチバザビーフPR大使「コズミック☆倶楽部」と妹分の「イチトキ!」が登場し、畜産フェアのPR、応援ステージ、表彰式（畜産フェア賞）とダートを走る方にも、ちばの畜産をしっかりとPRしました。



かずさ和牛の焼肉



コズミック☆倶楽部&イチトキ!

☆ちばアクアラインマラソン2018 (H30.10.21)

2年に一度開催される「ちばアクアラインマラソン」のハーフマラソンのゴール地点である牛込漁港にて、模擬店を出店、千葉県産牛肉の「ひとくちステーキ」を販売しました。200食を用意していましたが、午後1時半過ぎには完売となりました。

併せて千葉テレビのアクアラインマラソン生中継の番組に協賛し、字幕CMと視聴者プレゼントの提供を行いました。

また、生中継番組の中で、ハーフマラソン会場からのレポートでは、チバザビーフを紹介していただきました。



県産交雑牛のモモを使用



字幕CM

☆チバテレ4時間リレーマラソン (H30.11.10)

ZOZOマリンスタジアムにて、千葉テレビが主催するリレーイベントが開催されました。このイベントは1チーム4~10人でたすきをつなぎ、スタジアム特設コース（1周1.5km）を4時間でどれだけ周回できるかを競う。

一般の部及び職場対抗の部の2位のチームの賞品として県産牛肉を提供しました。



☆ちばI・CHI・BA (H30.11.17~12.15)

東京丸の内のKITTE地下1階にて期間限定のアンテナショップが開設。県内各市町村から取り寄せた地域の特産品販売コーナーやご当地キャラクターによる観光PRイベントなど、千葉の魅力がぎゅっと詰め込まれたアンテナショップです。チバザビーフでは、期間中、ポスターとパンフレットを掲示し、PRしました。



☆かずさ和牛直売会 (H30.12.1)

千葉県家畜商協同組合にてチバザビーフ「かずさ和牛」の直売会が開催されました。毎年恒例の直売会を心待ちにしている方も多く、200名以上のお客様にお越しいただきました。

無料試食には切り落としの焼肉を提供しました。



◆公式ホームページ

下記アドレスまたは右記のQRコードよりアクセス下さい。（事務局 小倉）

☆イベント情報・取扱店情報

<http://chibathebeef.jp/>



NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター通信

1. 理事会報告

平成30年12月21日(金)公益社団法人千葉県畜産協会会議室に於いて、千葉県農林水産部畜産課森主幹、千葉県畜産協会松木専務理事の来賓出席のもとに、役員9名の出席を得て理事会(第2回)が開催されました。主な協議事項等は下記のとおりです。

(1) 平成30年度事業進捗状況報告

①平成30年度農場HACCP構築支援指導(公益社団法人中央畜産会事業)

本事業は(公社)千葉県畜産協会からの依頼に基づき県内への農場HACCPの普及推進を図ることとして指導員の育成・派遣等を実施しています。今年度が最終年度となることから、県内畜産農家への更なる普及と、既に取組んでいる農場の内部検証等更なる飼養衛生管理強化・向上支援に取り組んでいます。



フィリピン技能実習生研修会(飼養衛生管理等)の様子

NPO農場HACCP指導員：17名

**支援・指導農場：乳用牛4農場、肉用牛16農場、養豚21農場、採卵鶏3農場、肉養鶏1農場、
合計45農場(今年度さらに6農場申請予定)**

☆農場HACCP認証取得農場；34(内NPO支援指導農場；31)

②平成30年度死亡牛等の受入及び保管等補助業務委託(公募千葉県)

中央家畜保健衛生所(佐倉)で実施している死亡牛等の受入及び保管等の業務を補助。

会員5名で対応(年間256日)

③野生獣衛生体制整備緊急対策事業(公益社団法人中央畜産会事業)

千葉県畜産協会の依頼に基づき、地域での野生獣の連絡協議会の参加や、野生獣疾病の調査等に協力：

NPO会員4名協力(猪、鹿の検体採材、衛生検査、連絡協議会等)

④エコフィード・TMR普及定着推進事業(千葉県事業)

千葉県畜産協会の要請：エコフィードコーディネーター **NPO会員3名協力**

⑤千葉県畜産フェア出店「畜産何でも相談」及び農場HACCPパネル展示とアンケート調査の実施

平成30年10月13日(土)船橋競馬場で開催された千葉県畜産フェアでは、NPOは会員各位の協力を得て、昨年同様「畜産何でも相談」コーナーと農場HACCPパネル展示・アンケート調査(アンケート回答180名)を実施しました。市民からは、家畜の「皮」の流通について質問やGAPに対する意見がありました。農場HACCPでは、アンケートを長年実施していることから、一般住民の理解が増したように思えました。



(2) 第2回畜産研修会の演題・講師、開催日、開催場所が決定

①開催日時 平成31年2月20日(水)午後1時30分～4時30分

②開催場所 千葉市生涯学習センター 地下1階 小ホール

研修会内容

講演1 午後1時35分～2時35分(60分)

演題「中国の牧場で遭遇した口蹄疫と思われる症例について」

講演者 NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター会員 岩瀬慎司 氏

講演2 午後2時45分～4時15分(90分)

演題「貿易協定を踏まえた輸出戦略」

講演者 公益社団法人 畜産技術協会(日本畜産物輸出促進協会) 会長(理事長) 南波利昭 氏

情報交換会

研修会終了後近くの会場で講師をお招きして情報交換会を予定しています。

多数の参加をお願いいたします。

2. 新たにJGAPの取組支援について(理事会で積極的に支援することが決定しました)

現在、国ではオリンピック・パラリンピックの食材調達や輸出を踏まえてGAPの普及推進を強かに推進しています。県内でもJGAP畜産版の取組が始まりました。

GAPとは農業生産活動の持続性を確保するため①食品安全・家畜衛生・環境保全・労働安全・アニマルウェルフェアに関する法令等を遵守するための点検項目を定め、②これらの実施、記録、点検、評価を繰り返しつつ生産工程の管理や改善を行う取組のことです。

千葉県では、県関係機関(農業事務所、家畜保健衛生所等)が中心となって取り組むこととしていますが、そのためには農場HACCP認証構築の指導経験や農場指導の経験の深い、NPO指導員の協力が必要とのことで畜産課から協力の要望があります。

理事会ではNPOとして県関係機関との協力のもと積極的に支援していくことになりました。会員皆様の一層のご理解・ご支援・ご協力をお願いいたします。

3. 会員状況及び会員募集中

現会員数：80名 (内訳 個人66名、団体11団体、賛助3団体)

平成30年度新規加入：賛助会員：1会社、個人会員：2名 渡 和人氏、河野悟氏

NPO会員募集中

NPOでは農場HACCP認証構築支援指導やJGAP支援・指導、BSE補助業務、エコフィードコーディネーター等各種の事業支援に取り組んでいます。

NPO活動参加可能な分野、ご意見等をお聞かせ頂きたいとお願いいたします。

◆ 入会申込み・畜産に関する御相談等をお待ちしております。

お問い合わせ…NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター事務局 ((公社) 千葉県畜産協会内)

TEL : 043-241-1738 FAX : 043-238-1255

現会員数：80会員 (内、正会員個人66・団体11、賛助会員3団体)



ちば畜産レディースネットワーク会報 通算第27号



モ〜モ〜フ〜フ〜コケッコ〜



千葉県内の畜産に携わる女性のみなさんの会報です。



活動記録

◆ 第12回千葉県畜産フェアへの参加

平成30年10月13日(土)に開催された千葉県畜産フェアに参加しました。

レディースネットワークのブースでは、会員の方の加工品等の販売を行いました。柴しづいさん手作りのチャーシューやそぼろ煮、小澤綾子さんの牛乳寒天やプリン、須藤牧場のシフォンケーキ等。試食を配りながら宣伝をしまして、興味を持って下さる方が多く来場者とのコミュニケーションも増え、消費者との交流がたくさんできました。またどの商品も人気で、売行きも好調でした。(事務局 長嶋)



活動予定

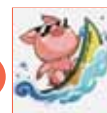
◆ 平成30年度視察研修会

日程：平成31年1月31日(木)

場所：県内(君津方面)

- ・ゆりの里 ・和蔵酒造 酒菜館
- ・JA君津味楽園さだもと店 ・佛母寺 等





1 JASV第7回口蹄疫終息記念セミナー開催 (2018.11.1 成田市 成田ビューホテル)

宮崎で発生した口蹄疫から8年が過ぎ、絶体に忘れてはならないとの関係者の強い思いから、例年、宮崎県で開催されているセミナーが、今回、成田市（成田ビューホテル）において（一社）日本養豚開業獣医師会（JASV）主催、（公社）千葉県畜産協会、ナイスポークチバ推進協議会、千葉県東部・北部防疫獣医師会の各団体が共催により開催されました。



主催者である呉 克昌代表理事から「口蹄疫やASFは絶対に日本に入れないことがもちろん大事であるが、ウイルスが既に入っていることを前提に防疫を徹底する必要がある。」と挨拶。

宮崎大学産業動物防疫リサーチセンター 末吉 益雄先生が『2010年宮崎での口蹄疫と現状の東南アジアでの口蹄疫発生について』と題し講演。冒頭、「こんなことが起こっていいのか、こんなことが起こって耐えられるのか、と感じて頂きたい」と前置きしてから講演に入った。講演・パネルディスカッションを通じて、『情報をどう伝えるか?』、『組織力をどう生かし活用するか?』、水際対策の大切さ、国境を越えて農場の足元まで侵入しているという意識を強め、豚群の異常に敏感に反応し、管理獣医師や家保にすぐ相談する体制を構築していくことの重要性を再確認するセミナーとなった。



2 千葉市民産業まつり2018に出展参加 (2018.11.3 千葉市 ポートタワー周辺緑地)

晴れの特異日となっている文化の日、千葉市中央区にあるポートタワー周辺緑地において恒例となっている第42回千葉市民産業まつりが開催され出展参加いたしました。



このイベントは「千葉県及び千葉市の地場生産品を広く市内外にプロモーションするとともに、千葉市中央地区における賑わいの創出と会場来場者へのサービス」を目的に実施しており、ナイスポークは、焼肉格安販売、情報発信、クイズ・アンケートに答えて抽選で豚肉が当たる企画により参加いたしました。主催者発表では、来場者数75,000人、出店者数は90と昨年の108を下回りました。

特に飲食が多く、本来の地場食材を使用した販売であればよいが、定かではなく、出展ブース料金が高いこともあってか、出展者の儲け第一優先でモラルの悪さも感じられ、本来の開催目的からかけ離れてきていることが心配されます。

☆ジュニア・アンケート結果の一部(回答者101名)

《設問1》あなたは豚肉【ポーク】は好きですか。

ア. すごく好き 89名(88%) イ. それほどでもない 12名(12%) ウ. きらい 0名(0%)

《設問2》千葉県が全国第3位の豚肉生産県であること。

ア. 知っていた 12名(12%) イ. 初めて知った 70名(69%) ウ. 驚いた 19名(19%)



3 平成30年活動報告会 盛大に開催 (2018.12.5 千葉市 京成ホテルミラマーレ)



恒例となった活動報告会が、盛大に開催されました。
 例年消費者を意識して開催されてきた特別講演には、同志社大学 政策学部教授 太田 肇氏をお招きして直感こそAIに勝る「ネコ型人間の時代」と題し開催されました。

報告会は、ご来賓、生産者、賛助会員総勢195名の参加により午後5時半に開会。開会に際し岩岡 喜久男会長から6月開催の設立20年祝賀会の御礼と今後の活動に対する、ご指導、ご支援、ご協力をお願いいたしました。



ご来賓として、森田 健作千葉県知事他、衆参国會議員、県議會議員、中央団体からご挨拶、ご紹介を申し上げます。



懇親の宴は、県議石橋清孝畜産議連幹事長の乾杯によりスタート。昨年に続き県産5銘柄（1. 東の匠SPF、2. 房総ポーク、3. 元気豚、4. 旭市特産日ノ出ポーク、5. 千葉県産いも豚）を食べ比べるしゃぶしゃぶが会場中央に用意されました。

映像による活動報告、千葉ロッテマリーンズ四番バッター井上選手との交流・色紙のプレゼント、サポーター会員との情報交換、と盛り沢山の企画で終始会場は盛り上がりました。閉会に際し、伊藤 忠ナイスポーク副会長から決議文を読み上げ、松ヶ谷 裕会長代理の締めで会を閉じました。

決議文

1. 国産豚肉の良さと、養豚の役割を広く国民に伝えるためチェックオフ制度の法制化を強く求め活動します。
2. 輸入豚肉加工品の原産地表示により、消費者の選択肢を広げる法制化を強く求め活動します。



4 2019 森田知事への年頭挨拶 (2019.1.7)

恒例となった森田 健作千葉県知事への年頭あいさつは、協議会会長他役員・顧問・事務局8名で訪問いたしました。岩岡喜久男会長から生産者に対する日頃の支援にお礼を申し上げ、知事からは「日頃の豚肉生産に加え消費拡大活動」に対し御礼があり、今後の更なる活動にエールのお言葉をいただきました。

その他、農林水産部長室、畜産課他関係部署、自民党県連事務局、政策金融公庫千葉支店、全農千葉県本部にそれぞれ新年の挨拶をいたしました。



ナイスポークチバ推進協議会
事務局

公益社団法人千葉県畜産協会 事業部 (担当:加藤)
TEL:043-241-3851 FAX:043-238-1255

酪農家・肉牛飼養農家の皆様へのお知らせ

BVD-MD講習会（千葉県農業協会肉用牛・酪農経営技術講習会と共催）

- 1 日 時 平成31年2月13日（水）（午後1時から5時30分）
- 2 開催場所 ヒューマンプラザ黄鶴（旭市鎌数9229-1）
- 3 講演 (1) 演題：「BVD-MDの浸潤状況とその対策について」 【午後3時～】
(2) 講師：北海道大学人獣共通感染症リサーチセンター
危機分析・対応室 特任准教授 磯田 典和
- 4 その他講演 (1) 演題：肉用牛におけるU-motion活用術 【午後1時～2時30分】
講師：獣医師 佐々 隆文先生（ルーメン家畜診療所）
(2) 演題：分娩事故ゼロへモバイル牛温患の御紹介 【午後2時30分～3時】
講師：NTTドコモ（情報提供）
(3) 情報提供：（一社）家畜改良事業団、
日本政策金融公庫千葉支店
- 5 懇親会 会費6,000円 【午後6時～】

EBL研修会（南部家畜保健衛生所と共催）

- 1 日 時 平成31年2月14日（木）（午後1時から3時）
- 2 開催場所 ぼうそう農業共済組合 安房 NOSAI センター会議室（千葉県館山市安東 73-2）
- 3 演 題 (1) 研修テーマ1「抵抗性遺伝子を活用したEBL対策について」
講師 国立研究開発法人 理化学研究所 伊藤ナノ医工学研究室
研究員（分子ウイルス学研究分野 総括） 獣医学博士 間 陽子 先生
特別研究員 農学博士 陸拾七(Liushiqi) 先生
(2) 研修テーマ2 県内におけるEBL対策の事例紹介
講師 南部家畜保健衛生所 衛生指導課 専門員 篠崎 康雄

問合せ先 公益社団法人千葉県畜産協会（043-241-1738）

「食の安全・安心」のための第1歩は、
「法令遵守」であることを
改めて認識してください。

地方競馬の収益金は
畜産の振興に
役立っています。



本誌「畜産ネットワークちば」に広告を 掲載していただいただけませんか！

年3回発行（春、秋、新年）。掲載は、頁最下段にこの大きさ（170mm×45mm）で。

掲載料1回1万円（1回単位で申し込めます）

お問い合わせは、千葉県畜産協会 総務・企画部まで（TEL 043-242-5417）

| 部 署 | | TEL | FAX |
|--------|--------|-----------------|--------------|
| 総務・企画部 | 総務課 | 043-242-5417（代） | 043-238-1255 |
| | 企画課 | 043-242-6333 | |
| 事業部 | 経営・環境課 | 043-241-1738 | |
| | 衛生指導課 | 043-241-1738 | |
| | 生産課 | 043-241-3851 | |

Eメール：info@chiba.lin.gr.jp URL http://chiba.lin.gr.jp